

公立大学法人兵庫県立大学経営審議会（平成 27 年度・第 10 回）議事録

1 日 時 平成 27 年 6 月 18 日（木）
午後 2 時 30 分から午後 4 時 30 分

2 場 所 神戸市西区学園西町 8 - 2 - 1
兵庫県立大学本部大会議室

3 出席者

(1) 理事長兼学長	清原 正義	副理事長	山内 康弘
理事兼副学長	太田 勲	理事兼副学長	瓦田太賀四
理事兼副学長	浅田 尚紀	理事兼事務局長	藤原 茂之
理事（非常勤）	平松 秀則	理事（非常勤）	中西 均
委員（外部有識者）	池野 忠司	委員（外部有識者）	稲垣 嗣夫
委員（外部有識者）	井上 明久	委員（外部有識者）	井卷 久一
委員（外部有識者）	杉原左右一	委員（外部有識者）	水越 浩士
副学長	濱田 道夫	監事（非常勤）	北林 泰
監事（非常勤）	安川 文夫		

(2) 欠席者
委員（外部有識者） 南 裕子

4 審議事項

- (1) 第 1 号議案 平成 26 年度業務実績報告に関する件
- (2) 第 2 号議案 平成 26 年度決算に関する件

5 議 事

- (1) 第 1 号議案 平成 26 年度業務実績報告に関する件
事務局から、平成 26 事業年度に係る業務の実績に関する報告書（案）について説明があり、審議の結果、承認された。
（委員からの主な意見）
 - ・ 業務実績報告に記載されている内容は、良いことばかりである。むしろ、課題はこれで、今後、こういう方向で改善したいといった報告があればよかった。
 - ・ キャンパスが多く非効率的な運営体制にならざるを得ないので、資産の効率的運用など、経営改善の姿勢を示していくことが重要だ。
 - ・ 県への事業報告とは別に問題点を出して、議論してはどうか。
- (2) 第 2 号議案 平成 26 年度決算に関する件
事務局から、平成 26 年度財務諸表（案）について説明があり、審議の結果、承認された。

(委員からの主な意見)

- ・ 資産を取得する場合、リース方式と買い取り方式による違いをよく考えた上で決定することが大切である。
- ・ 他大学との比較等により、財務諸表から見えてくる課題を整理して、中期計画などに盛り込んで解決していくことを考える必要がある。
- ・ 県立大学は、キャンパスが分散する中で、特色がうまく出せているし、世間の評価も上がってきていると思う。

6 報告事項

(1) 防災系大学院新設に係る状況報告

事務局から、減災復興政策研究科（仮称）の概要について、報告があった。

(委員からの主な意見)

- ・ 国とも連携・展開し、国の施策に資するような研究を行ってほしい。
- ・ 将来的に環境人間学部などと連携することも目指してほしい。

7 その他事項

(1) 平成 27 年度経営審議会開催予定について

事務局から、平成 27 年度経営審議会開催予定（次回 10 月 14 日、播磨理学キャンパス）について、説明があった。

以上